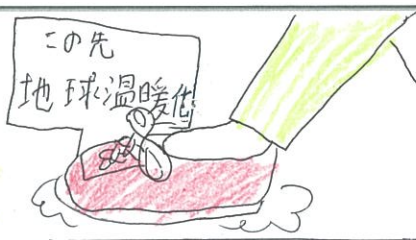


# 地球温暖化新聞



# 進む地球温暖化



## 何が困る？



皆さんは、「地球温暖化」を知っていますか？  
 聞いたことがある人がいるかもしれませんが、意味を知っている人は少ないと思います。  
 「地球温暖化」とは、地球の温度が少しずつ上がってきてしまう現象のことです。  
 CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）などの「温室効果ガス」によって、地球の平均気温は1℃に保れています。現代、車が多くなって、排気ガスの量が大幅に増えてしまったりして、工場だけでなく、家庭からのCO<sub>2</sub>排出量も増えてしまいました。そのせいで、地球の周りの温室効果ガスが通常よりも多くなり、温室効果ガスの発揮する温室効果が強くなります。  
 すると、今まで出ていた熱が温室効果ガスによって出られなくなり、保温しすぎて地球の温度が約1℃上がってしまいました。この、今と昔の約1℃のちがいが、私たちに大きなえいきょうをおよぼします。  
 例えば、北極の氷がとけ、ホッキョクグマが絶滅してしまったり、夏の気温が40℃をこえたりします。

留萌 小学校

5 年生

お名前 渡邊楓

壁新聞 コンクール

## 家族の意見は？

この新聞を読んでくれた兄に意見を聞きました。

兄の意見  
 「新聞の中にある(1日で使うエネルギー)を見て、自分から進んで節電したいと思いました。特に、つけっぱなしの部屋の電気を、積極的に消したいと思います。」

確かに、節電は大事ですね。1人1人が気をつけると、CO<sub>2</sub>は減らせるんですね。

## 今、私たちができること

これからの未来は、私たち現代にいる人々がにぎっています。このまま何もせずに放っておくと、地球はなくなるかもしれません。私自身も、10才までは「地球温暖化」という言葉すら知りませんでした。しかし、地元ラジオ局、「FMもえる」で地球温暖化について考える番組、「エコキッズラジオ」に出演させてもらったことで、日々の生活に気を付けるようになりました。みなさんも、この新聞の「売んだら、地球に優しい生活とはなにか」を考え、答えを見つけたら、それをすぐ実践してみるの、かわいいかもしれませんね。



## 1日で使うエネルギー

私たちの1日のくらしで、どれくらい電気を使ってしまうのでしょうか。では、例を挙げて見てみましょう。

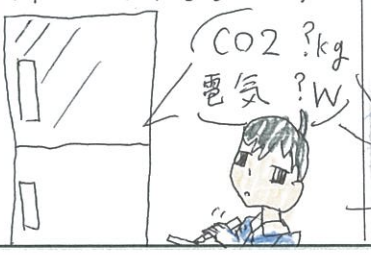
- |             |              |         |
|-------------|--------------|---------|
| 1. テレビ      | 2. 掃除機       | 3. 白熱電球 |
| あざやが標準 506W | 強モード 1085W   | 57.4ワット |
| 335W        | 弱モード 280W    | 36ワット   |
| 4. LED電球    | 5. ドライヤー     | 6. 蛍光灯  |
| 8.6ワット      | ドライモード 932W  | 36ワット   |
|             | クールモード 76.5W |         |

見てみると、どれもけっこう電気を使っていますね。このような製品を毎日何時間も使っていたら...と思うと、ゾッとしますね。電気を使いすぎないために、1人1人が気をつけたいといけません。

## 進化する冷そう庫

「冷そう庫、皆さんご存じの通り、1家に1台はある、便利な家電ですね。しかし、その便利な家電は、電気を多く使い、CO<sub>2</sub>も多く排出してしまいます。しかし、冷そう庫も年々進化していくものです。今ではCO<sub>2</sub>の排出量が少ない冷そう庫など、エコな冷そう庫が売られています。そこで、最新の冷そう庫と、私の家の冷そう庫を比べてみました。(しんきゅうさんには私の家の冷そう庫は載っていませんでした...)

やはり、2011年に買った冷そう庫と、最新の冷そう庫はちがいますね。しかし、1人1人が気をつけたいのは、冷そう庫のCO<sub>2</sub>排出量をおさえられるものかもしれませんね。



優勝

〇〇市壁新聞  
 コンクール  
 〇〇月号の壁新聞  
 〇〇日発行  
 〇〇ページ  
 〇〇円  
 〇〇ページ  
 〇〇円